

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 但馬自然史研究所	代表者名	理事長 本庄 四郎
事業名	森と川と海と人が連動する地域再生プランの創出		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2019年6月～12月	宇日川溪谷や宇日海岸など一帯の地域資源（自然）調査（3回実施） 地質、動植物などについて毎回3名の調査員が情報収集を行う。 担当者も随行し、安全管理や記録、バックヤードでの業務を行った
2019年10月 ～ 2020年2月	地域資源（文化・歴史）の聞き書き調査（3回実施） 地区の古老から食べ物、伝承など暮らしの歴史を聞き書きする。 調査員は3名で個人宅や、会館で情報収集を行う。 担当者も随行し、記録やバックヤードでの業務を行った。
2020年2月2日	発表交流会 調査担当者の報告を聞く会。 地域住民や外部ゲストが行動を共にして交流した。 担当者も随行し、記録やバックヤードでの業務を行った
2月～3月	聞き書き調査を追加した。 次回の報告書には反映した。 編集委員会で今年度の振り返りと次年度の課題を整理した。

<効果と成果>

森・川・海が近接している豊岡市竹野町宇日地区で植物や昆虫、海洋生物、暮らしの文化などの地域資源調査をすすめてきた。調査成果を地域住民や一般市民を交えた交流会で報告し、シカ害の現状やツキノワグマの生息状況、耕作放棄地の昆虫や湿地の貴重生物について参加者が知見を共有できた。

失われた自然環境の復元や湿地を保全するための対策と課題について意見交換を行い、より豊かな自然環境を創出することの意義を共有した。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	350,000
発表交流会参加費	4,250
自己資金	159,424
合 計	513,674

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対 象金額 (円)
直 接 経 費	調査員報酬	208,000	121,000
	担当者人件費	112,000	64,000
	報告書印刷費	58,016	58,016
	その他(旅費、会場使用料等)	96,000	76,000
	小 計	474,016	319,016
	間接経費 (一般管理費)	39,658	30,984
	合 計	513,674	350,000